

案件

ふるさと納税の取り組みについて

広報プロモーション課

1. 政策等の背景・目的及び効果

本市のふるさと納税制度の取り組みのうち、いわゆる個人版のふるさと納税（以下、個人版ふるさと納税という）については、プロモーション業務を専門的に行う事業者を活用したインターネット広告等PRの取り組みを今年度から新たに強化しました。また、企業版ふるさと納税についてもマッチング業務委託事業者を活用しながら企業へのアプローチを積極的に進めています。

企業版ふるさと納税については、令和6年度で終了予定でありましたが、「令和7年度税制改正の大綱」の閣議決定が昨年12月に行われ、令和9年度まで3年間の延長が盛り込まれたところです。

については、今年度のそれぞれの制度運用に係る取り組みの状況についてご報告するとともに、来年度に向けても、引き続き両制度を積極的に活用することで、自主財源の確保を図るものです。

2. 内容

(1) 個人版ふるさと納税について

インターネット広告等PRの取り組みを開始した令和6月9月から12月時点の寄附受入れ額は前年比約1.7倍となり、12月末時点での寄附受入れ額は2億567万2,600円と既に昨年度の実績を超え、実施の効果を確認することができました。また、12月から新たに開始されたAmazonふるさと納税についてもサービス提供開始当初から返礼品提供を開始したほか、副業人材アドバイザーからの助言に基づき、返礼品画像のリニューアルを進めています。

令和7年度については、国の制度見直しによりポータルサイトでのポイント付与が令和7年9月末で終了すること等を見据え、令和7年度早期から、あらためてプロモーション業務委託事業者を選定し積極的なPRを展開するとともに、新たな返礼品の開拓に向け、庁内関係部署や関係機関等と連携を強化します。また、寄附金の使い道を具体的な事業として示し、その内容に共感いただいた方からの寄附を募る「クラウドファンディング型ふるさと納税」を推進します。

(2) 企業版ふるさと納税について

令和6年度は、企業経営等の経験を有する副業人材である「ふるさと納税アドバイザー」からいただいた助言を参考に、各部署と関わりのある企業を抽出しダイレクトメールの送付や職員による働きかけを実施するとともに、マッチング業務委託事業者の活用により、昨年12月末時点での寄附受入れ額は1,519万8,000円と、前年比の約6.9倍で推移しています。

令和7年度についても、引き続き積極的な営業活動の展開や、民間企業と連携協定を締結する部署等との連携によるアプローチ、また、クラウドファンディングを活用した寄附募集の推進に取り組みます。

3. 実施時期等

令和7年2月	総務委員協議会
3月～5月	プロポーザル方式による個人版ふるさと納税のプロモーション業務委託事業者選定
6月以降	委託事業の開始

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 計画の推進に向けた基盤づくり

計画推進 3 持続可能な行財政運営を進めます



5. 関係法令・条例等

【個人版ふるさと納税】

- ・ 地方税法

【企業版ふるさと納税】

- ・ 地域再生法
- ・ 枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）
- ・ 枚方市まち・ひと・しごと創生推進計画 ※地域再生計画

6. 事業費・財源及びコスト

【個人版ふるさと納税】

《事業費》 233,480千円（3月定例会議会に当初予算案を提出予定）

《内訳》

事業者選定審査会委員報酬	:	285千円
ふるさと寄附金ポータルサイト使用料	:	37,725千円
返礼品配送・収納代行等の中間業務委託	:	189,796千円
ふるさと寄附金プロモーション業務委託	:	4,380千円
クレジット収納手数料	:	1,144千円
チラシ等印刷製本費	:	150千円

《財源》 一般財源： 233,480千円

【企業版ふるさと納税】

《事業費》 12,120千円（3月定例会議会に当初予算案を提出予定）

《内訳》

PR冊子等印刷費	:	20千円
マッチング支援に係る委託料	:	12,100千円

《財源》 一般財源： 12,120千円

7. その他

参考資料 ふるさと納税の取り組み

ふるさと納税の取り組み

広報プロモーション課

令和6年度の主な取り組み

個人版

プロモーション業務委託事業者を公募し、インターネット広告等を活用したPRを強化

9月開始 検索連動型広告

Yahooショッピング・楽天ふるさと等、ふるさと納税ポータルサイトの検索結果上位に優先表示させる広告

【広告から直接寄附に結びついた実施効果】

広告費 334万円

→寄附額 2,342万円

(9月～12月)

広告効果
は7倍



11月開始 インスタグラム広告

幅広い年代層をターゲットに首都圏や関西圏エリアで展開

(11月～12月)
表示回数
約103万回
クリック数
約1万7,000回
(クリック率 約1.7%)



専門誌への記事掲載やマンション内サイネージ等幅広い媒体を活用



▲ふるさと納税ニッポン!
10月発刊
発行部数 42,000部

個人版

各ポータルサイトの画像を順次リニューアル

ふるさと納税アドバイザーからの助言をもとに、より訴求力のある画像を職員の手で作成（12月末時点で**28品**を着手済み）

（リニューアルの例）

before



after



個人版

新たな返礼品の開拓

庁内関係部署や北大阪商工会議所等との連携で市内事業者積極的に積極アプローチを実施

新規返礼品 追加数 **85品** (12月末時点・R5実績63品)

新規返礼品の例



◀オーダー
メイドスーツ
仕立券
175,000円～
2,000,000円
【ファイブワ
ン・ファクト
リー(株)】
商工振興課と
の連携で営業

12月提供開始
寄附実績
1,550,000円

▼トンデミ 施設利用券
10,000円～50,000円
【(株)バンダイナムコ
アミューズメント】
直接営業で追加



1月提供開始

▼楽天トラベルクーポン
10,000円～100,000円
カンデオホテル開業に
伴い新規導入



8月提供開始
寄附実績
1,320,000円

▼大阪王将の中華炒め・
天津飯 各10,000円
【(株)イトアンドフーズ】
直接営業で追加



8月提供開始
寄附実績
330,000円

令和6年12月19日のサービス開始当初から
返礼品提供を開始
12月末時点で25品の返礼品を掲載

ふるさと納税



ふるさと納税アドバイザーからの助言をもとに、市とゆかりのある企業から営業先ターゲットリストを作成。

経営者の視点から効果的な送付文書についてのアドバイスを反映したDMを送付するとともに、多くの企業が決算期を迎えるR7年3月を目指し電話営業などを実施中。

●●株式会社
代表取締役社長 ●●●●様

大阪府 枚方市 企業版ふるさと納税のご案内

平素は、本市行政にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本市では、企業版ふるさと納税制度を通じて市の未来を支えてくださる企業を募集しているところであり、地域の課題解決のため、ぜひとも貴社にご協力いただきたくご案内申し上げます。

本市では、「地域子育て支援拠点事業」や「子どもの居場所づくり推進事業」、「ひらかた万博推進事業」など、貴社に企業版ふるさと納税制度を通じて、ご協力いただきたい事業がございます。また、貴社のご意向に合わせたプロジェクトをご提案させていただくことも可能です。

企業版ふるさと納税制度を通じたご支援は、企業の社会的責任(CSR)に向けた取り組みとしても大変意義深いものと存じます。また、税控除などの優遇措置により、貴社の負担軽減にもつながります。

企業版ふるさと納税制度の詳細や本市の主な寄附対象事業につきましては、同封のパケットをご確認ください。広報プロモーション課にて、ご案内・ご相談を承っております。

ご検討のほど、よろしくお問い合わせ申し上げます。

令和●●年(20●●年)●●月●●日

枚方市長

伏見隆

個人版・企業版

専門的知見を持つ副業人材をアドバイザーとして登用

公民連携プラットフォームを通じた無償での実証実験として、人材マッチング事業者のAnother worksとの連携により、個人版と企業版のふるさと納税アドバイザーとして1名ずつ登用。

活動期間：令和6年8月～令和7年1月



ふるさと納税アドバイザー

小笠原 由多氏（経営者）

【実績等】

E Cコンサルタントとして複数自治体でのふるさと納税の支援業務に携わり寄附増大につなげた実績あり。

【主な助言】

複数のふるさと納税ポータルサイトそれぞれの特性に応じた、効果的なPR方法など

企業版ふるさと納税アドバイザー

小池 信行氏（経営者）

【実績等】

複数の民間企業で営業・マーケティングに約40年従事。他自治体での企業版ふるさと納税の支援の経験も有する。

【主な助言】

寄附対象となる本市事業の効果的なPR方法や企業へ働きかける際の具体的な営業ノウハウなど

ふるさと納税の取り組み

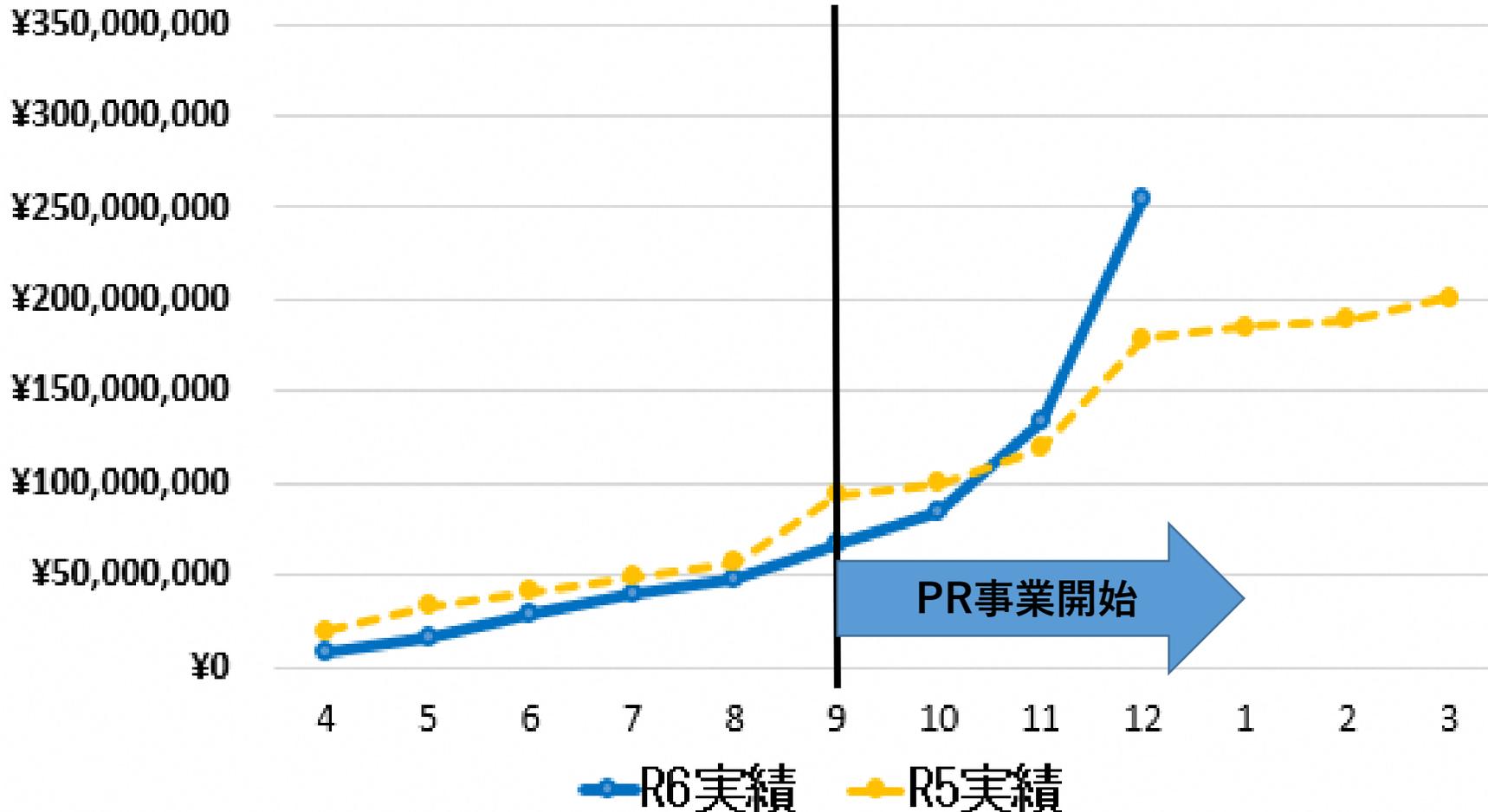
寄附の受入れ実績

個人版

12月末時点のポータルサイトによる寄附受入れ額実績

2億5,421万8,600円（前年同月比 約1.4倍）

寄附受入れ実績 累計



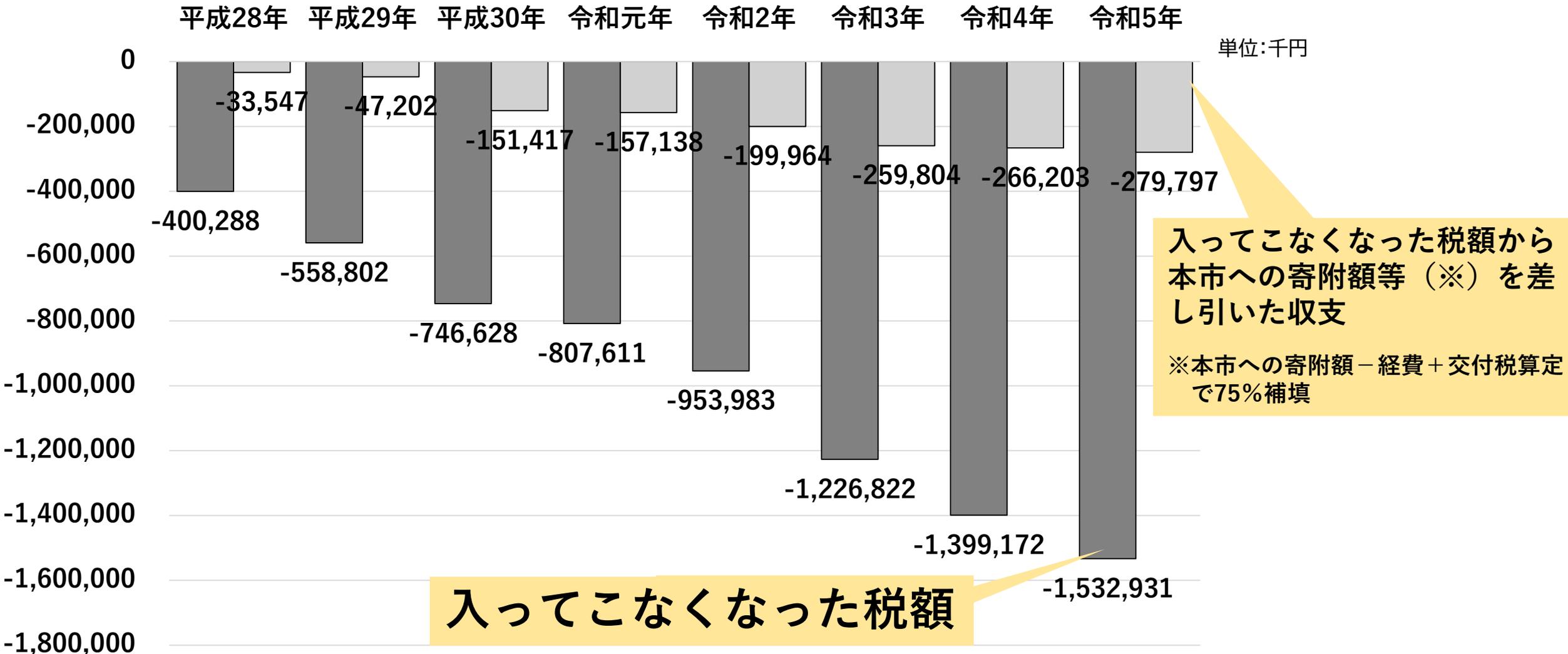
R6. 9月～12月実績
2億567万2,600円
(前年同時期比 約1.7倍)

(参考)

R5. 9月～12月実績
1億2,176万4,000円

個人版

市民が他市へ寄附したことによって、入ってこなくなった税額



個人版

主な返礼品（寄附件数・金額順）

R 6 寄附件数※12月31日時点

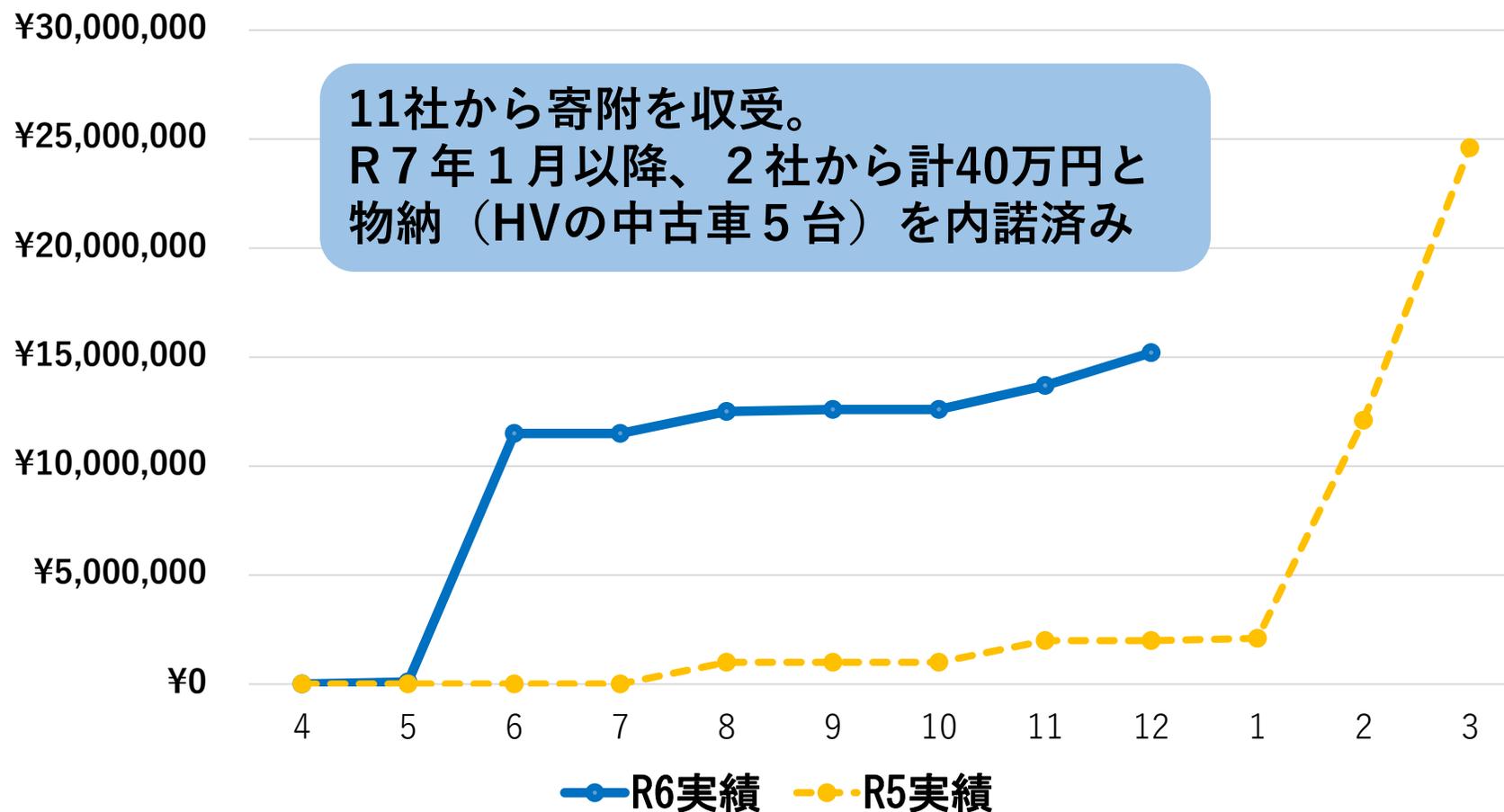
1	トゥヴェール ナノエマルジョン（乳液）	5,584件
2	腸内フローラ検査サービス「Flora Scan」	1,014件
3	アクシスフォーマー	547件
4	デコレーションボトル（ウイスキー）	412件
5	ブルミッシュ ギフトセット 16個入り	307件
6	ひらかたパークチケット	183件
7	玄米 グラノーラ 6種 アソートパック	98件
8	串かつ串揚げ32本セット 特製ソース自家製ぽん酢	75件
9	和幸カントリー倶楽部ショートコース利用券2枚	72件
10	熟成昆布類	70件

R 6 寄附額※12月31日時点

1	デコレーションボトル（ウイスキー）	1億443万円
2	トゥヴェール ナノエマルジョン（乳液）	5,584万円
3	腸内フローラ検査サービス 「Flora Scan」	3,899万5,000円
4	アクシスフォーマー	1,094万円
5	デコレーションボトル（シャンパン）	541万8,000円
6	ひらかたパーク入園券	334万円
7	ブルミッシュ ギフトセット 16個入り	307万円
8	串かつ串揚げ32本セット 特製ソース自家製ぽん酢	225万円
9	市立ひらかた病院 脳ドック検診受診券	220万円
10	オーダーメイドスーツ仕立券	155万円

1,529万8,000円（前年同月比 約7.6倍）

寄附受入れ実績 累計



ふるさと納税の取り組み

今後の取り組み

プロモーション業務委託 事業者の継続活用

個人版

9月以降の寄附は前年比1.7倍で効果を確認

令和7年度はポータルサイトでのポイント付与が9月末で終了するため、寄附のピークが前倒しになると想定されることから、寄附のピーク時期を逃さないよう、令和7年度早期からプロモーション業務委託事業者を活用した積極的なPRを展開。

庁内連携の促進

個人版

新たな返礼品の開拓に向け、商工部門など各部署との連携強化

企業版

企業と各種協定を締結する部署等と連携し、本市とゆかりのある企業へのアプローチをより一層積極的に展開。新たな企業の発掘にも引き続き取り組む。

クラウドファンディングの推進

個人版 企業版

具体的な事業を示し共感いただいた方から寄附を募る「クラウドファンディング型ふるさと納税」の推進について、総合政策部や事業担当部署と連携し、寄附対象事業の選定やプロモーションの強化など効果的な運用に取り組む。